

「めざせ 日本一！」  
— 心と力を合わせよう —

「幸せを願って」

NO.255

H27. 10. 6(火)  
(株) ユ キ  
ダスキン新居浜支店  
社長 小野 正師

「永続させることの難しさ」

合掌 いつもありがとうございます。

お彼岸も過ぎ、すっかり秋らしくなって参りました。美しい仲秋の名月やスーパームーンには目を奪われましたが、これからも、天候不順等で新たな災害が起こらないよう、只々祈るばかりです。

さて、9月30日は少し寂しい事がありました。それは、地元の同じ校区の方で(父の代からの親しいお付き合いがあった)長く続けてこられたご商売(現在はうどん屋さん)を今日で閉じられたのです。息子が今日で最後だからと、久しぶりにお店へ連れて行ってくれました。肉うどん(大)を頂きながら、少しの時間でしたが懐かしくお話を伺いました。現在のご商売の前は、確か先代が八百屋や食料品店を盛大に営んでおられました。私の父も、田舎の専売品等(酒・煙草・塩・肥料・切手・文具・雑貨)を扱う商売をしておりましたので、親同士も親しく地元商工会のお世話をさせて頂きながら、業種は変わりながらも70年以上続いた老舗でした。大手スーパー、大手チェーン店花盛りの時代には、昔からの古い商いのスタイルだけでは太刀打ちできないのでしょうか。

原因は色々ありまじょうが、一番は後継者不在の為でした。立派な息子さんがいましたが、田舎の飲食店だけでは厳しく、今は大手企業のサラリーマンになっているそうです。地方の商店街も、後継者不足や時代の変化に付いていけず、閑古鳥の鳴くシャッター街になっています。自分の代だけは何とかなつたとしても、更に事業を継続、永続させると言う事は、とても難しいことなのです。

ある統計では、50年続く企業は、1,000社の内8社の0.8%。100年続く企業は、10,000社中僅か3社、0.03%だそうです。企業の寿命30年説も一時流れていましたが、起業して10年続ける事でさえ随分大変な事なのでしょう。

ダスキンでも後継者不在の加盟店は、48%・約半分あると言われています。未来が見通せなければ、新たな投資や事業導入もできません。何とか借金を残さず、自分の元気な間だけはコツコツ頑張ろうと、消極的になってしまいがちです。もちろん、それが悪い事ではありませんが…。私たちダスキン加盟店も大きな過渡期を迎えています。非常に難しい課題を抱えています。

息子は、「長い間、美味しいうどんと良い場の提供をありがとうございました」とお礼の花束を渡していました。心優しい奴です。しかし、願わくば惜しまれて花束をいただく事のないよう、今できること、やらなければならない

事を真摯にやり続け、地元から必要とされる、無くては困る店づくりをしなければなりません。ダスキン事業を永続させること、長く続けることが私たちの大きな使命と責任だと感じています。

そして、10月1日(木)ダスキン創業の地、吹田市芳野町にダスキンミュージアムがオープンし、おそうじ館とミスドミュージアムが誕生しましたので、各加盟店会理事長とお祝いに駆けつけました。52年前、この地でダスキン創業の産声を上げましたが、当時の創業者鈴木清一氏の燃えたぎるような熱い思いは、いかばかりだったかと胸が締め付けられます。

ダスキンの社名の由来は、英語の雑巾・ダストクロスの「ダス」と、日本語の雑巾の「キン」を組み合わせたそうです。それは、自分が汚れてでも相手をキレイにする。破れて捨てられる最後の最後まで、誰かのお役に立つという雑巾の精神・雑巾の哲学が社名には込められています。その原点は、何十年経っても忘れてはなりません。

お掃除は、日本独特の文化です。世界一キレイ好きな国民性を持ち、家に土足で上がらないのは日本とお隣の韓国だけだそうです。今でも、特にお寺では大事な修行の一部として厳しく作務として躰けられています。少し前に「お掃除の神様」という歌が流行りましたが、私の住む四国では今でも、特に妊婦さんは手洗い・台所・お風呂等の水回りをキレイに磨いておくと玉のような元気な赤ちゃんが誕生すると言われております。それは何も迷信でもなく、身辺をいつもキレイにしておくことが、清らかな気持ちに育ち心が安定し、胎教にもいいのでしょう。お掃除の文化は、日本人の、日々の生活の在り方、生き方、人としての学びや成長に至るまで、深く根差しています。

「日本一のおそうじ会社」であるダスキンが、創業者の悲願や創業の原点を忘れず、これからもおそうじを通じた「ご家族の健康、安心・安全で落ち着いた家庭生活」の応援を続けたいものです。ダスキンミュージアムが「おそうじ文化」の情報発信地となり、この吹田市から全国各地に拡がり、社会貢献の源となりますよう願っています。

今回のオープニング式にはダスキンには珍しく、吹田市長・市議会議長・商工会議所会頭さま始め地元のご来賓を多数お招きしていたのが、地元密着型企業として好印象が残りました。ミスドミュージアムには、何か月先までも予約が入っているそうです。おめでとうございます。

ありがとうございました。合掌

\* 新居浜支店の皆さまへ

朝晩涼しくなりましたが、まだ日中は汗ばむほど温かい日もあると思っていれば、急に上着の要るほどに秋の深まりが進んでいます。間もなくお祭りも始まりますので、終わればすぐに11月、そして12月へと一気に進みます。秋冬のキャンペーンも始まっており、日々お忙しく前向きに取り組んで下さり、いつもありがとうございます。我々の仕事は、訪問販売業・サービス業ですので、商品知識や専門的な技術サービス力をプロとしてしっかり身につけることが大事ですが、何と云ってもまず「接客業」としての人間性や人間力の向上を常に図り続けることも重要です。より良き人間関係を作るための、笑顔・挨拶・返事・始末・マナー等、毎日の生活から意識して気を付けてみましょう。

ありがとうございました。合掌